



櫛田川流域の恵みを生かした地域・人づくりを継続できるように、講師及び4名のパネラーをお招きし、この地に生き抜く覚悟を持つ方々と意見交換を行いました。



■開催概要■

- ・2月4日 松阪市と水源地域ビジョン推進会議、松阪西部商工会により、地域の宝おこしセミナー～香肌峡 櫛田川の恵みを後世に～を開催
- ・講師&コーディネーターをお願いした 江崎貴久 氏の講演や4名のパネラーによるディスカッション更には地域住民による意見交換会を実施
- ・参加者は約80名で、自然の恵みを生かした地域づくり人づくりについて理解を深めました。



会場：リバーサイド茶倉



開会挨拶をする竹上松阪市長



別添資料-1 蓮ダムアニバーサリープロジェクト (25周年記念)

地域の宝 おこしセミナー

入場無料

香肌峡 櫛田川の恵みを後世に

高見山系を源に美しい岩壁を形成する清流「櫛田川」。この地に育ち育つ香肌峡と地域に様々な恵みをもたらしています。この自然豊かな地域の宝を活かし、この地で生き抜く覚悟をもって働く方々をお招きして対談を行います。あなただけのアイデアもぜひ聞かせください!!

とき 平成29年 **2月4日(土) 午後1時30分～**

ところ **リバーサイド茶倉 和室大広間** (阪南町第1084番地1)

講演 『自然の恵みを生かした地域・人づくり』
講師 江崎 貴久 氏

対談 『ふるさと香肌峡の再生のために』
パネラー 木下 幸一「森林を守り山で生きる」
豊井 昭「地域を黄金色に染める」
松本 浩「新緑の香りにごたわる」
下出 巧「香肌ロードに風をきる」

講師&コーディネーター 江崎 貴久 氏
鳥羽の雄鳥をはじめとした地域の魅力を伝えるため、雄鳥の文化と自然体験をプログラム化する「雄鳥道民くらぶ」を設立。同様の仲間と海の自然を生かした様々な活動を展開している。

申込み問合せ 準備の都合により下記の申込書または電話等にて、1月25日までに
お申込みください。(定員100名)

阪南地域振興局 地域振興課 ☎0598-32-2511
阪高地域振興局 地域振興課 ☎0598-46-7111

夕食交流会
セミナー終了後1,000円会費で
夕食交流会を開催します。後事代金は
当日徴収します。

主催：松 阪 市
共 催：水資源地域ビジョン推進会議
協力：松阪西部商工会

きりとリポ

第7回 地域の宝おこしセミナー (2月4日) 申込書

お名前	おところ	電話番号 (任意 緊急時の連絡用)	夕食交流会参加の有・無
			参 加 ・ 不 参 加
			参 加 ・ 不 参 加



熱心に聞き入る聴講者

案内チラシ

講演「自然の恵みを生かした地域づくり人づくり」
～香肌峡 櫛田川の恵みを後世に～



江崎 貴久氏による講演



聴講する参加者

約80名の参加者の方々は、江崎氏の実践に基づく講演から、「地域資源」を「光らせる仕掛け」である「らしさ」、「ならでは」を真剣に考えていました

パネルディスカッション
「ふるさと香肌峡の再生のために」



パネリストによるディスカッション

(左から：下出 巧氏、松本 浩氏、長井 昭氏、木下 幸一氏、江崎 貴久氏)

講演に引き続いて、地域の方々（林業従事者、米生産者、お茶生産者、木材加工業者）による地元での取り組み、今後のあり方を討論。商工会や漁協関係者からの取り組み紹介も交えながら活発な話し合いがなされた

パネル展示
「蓮ダム・香肌峡について」



セミナーにあわせて、蓮ダムの取り組みや周辺の施設をパネルで紹介
蓮ダムの目的や効果も掲示しました

地域の宝おこしセミナー
キーワード

「観光」→国の光を観る
「観国之光」『易経』

「地域資源」
地元の人々、地元食材、地元の自然

魅力を活かす「おもてなしのカタチ」

↓
人が関わる仕組みづくり
地域性を発揮するまちづくり
もてなし＝「以て為す」
何を以て 何を為すのか

今年度実施した
関連イベント

- ダム堤体・湖面巡視体験
平成28年7月23(土)、30(土)
- 放流体感ツアー
平成28年10月30日(日)
- 水源地ハイキング
平成28年11月5日(土)